

平成30年度事業計画

1. 基本方針



社会経済情勢は、引き続き「金融緩和」政策などによる「景気の浮揚」を期待するも実感として未だその効果は表われていません。






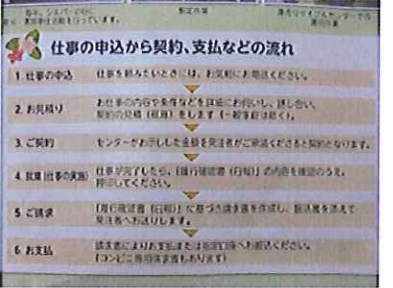
昨今の我が国の「雇用情勢」は旺盛な求人により、人手不足の状況が続いており、働く意欲のある高齢者が活躍できる「一億総活躍社会」や「働き方改革」の施策が展開され、全員参加型社会の構築が進められております。

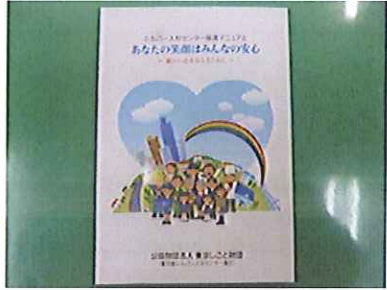

このような状況下においてシルバー人材センターでは、雇用延長制度の定着などにより若年層の会員加入が減少し、会員の高齢化及び会員数の伸び悩み状態にあり、一方では地域社会の顧客からの需要が増加傾向で、その対応に厳しいものが有ります。

当センターでは、第1次中期計画に引続き、平成30年度から平成34年度までの5ヶ年の第2次中期計画を樹立して、健康で働く意欲のある高齢者の就業の受皿として、また現役世代の下支えや人手不足分野への労働力確保等に貢献できるよう今後一層「会員の拡大」と「就業機会の開拓」推進のため郵便による「ダイレクトメール」や「広告板の設置」等の各種広報活動に鋭意取組んで参ります。

2. 重点事項

項目	実践	イメージ
1. 就業機会の開拓 会員の拡大	就業機会の開拓、会員の拡大委員会において進める「バス車体広告」「立看板」「広報折込紙」及び「ポスティング」広報活動の推進。	●看板  ●ポスティング 

<p>2. 安全就業の徹底</p>	<p>安全適正委員会のもと現場巡回パトロールの強化及び屋外での作業ヘルメット着用の徹底を図り事故0を目指す。</p>	<p>●巡回パトロール</p> 
<p>3. 適正就業の推進</p>	<p>高齢法に基づく「臨時的、短期的かつ軽易な業務」の就業と会員の公正、公平就業のため「ローテーション」就業に努める。 労働者派遣事業への取組み検討。</p>	<p>●派遣事業の説明会</p> 
<p>4. 家事援助支援サービス事業の推進</p>	<p>高齢者の生活支援、看護施設などへの取組み推進。</p>	
<p>5. 未就業会員の対応</p>	<p>毎月1回「就業相談日」を設け、就業の照会を行うとともに年2回会員の実態調査を行い就業促進に努める。</p>	
<p>6. 予約受注の推進</p>	<p>植木剪定作業の予約受注を行い顧客と就業会員との計画的な就業を図る。</p>	
<p>7. 会員の技能就業</p>	<p>植木剪定、草刈作業などの後継者育成に努める。</p>	<p>●剪定作業の風景</p> 
<p>8. 会員就業基本マニュアルの指導</p>	<p>顧客、会員、センターとの連携等を密にするため「仕事始めから終了」までの一連の作業手順を指導する。</p>	<p>●基本マニュアル</p> 

9. 会員、社員の「接遇マナー」研修	労働者派遣事業に伴う社員を中心に「マナー研修」を行う。	●接遇マニュアル 
10. 顧客満足度調査の実施	本年度で8回目となる顧客の会員就業及び事務局への満足度調査を行う。	●調査結果 
11. センターの健全運営の確立	センターの「自主、自立」運営の確立を図る。	

3. 目標額

区分 \ 年度		30年度		(参考) (単位 千円)	
		29年度 (見込)	増減	29年度 (見込)	増減
会 員 数		1,100 人		1,000 人	100 人
契約額	請負	445,000		441,000 千円	4,000
	派遣	180,000		158,000	22,000
	計	625,000		599,000	26,000

4. 技能講習会開催(予定)

講習内容		時期	
草刈作業	安全就業	3月 (6回)	継続会員
		5月～8月	新入会員
		9月～10月	〃
植木剪定作業	雑木ほか	2月	初級者
	座学	3月	〃
	松	2～3月	Bランク
交通安全	自動車運転他	2月	運転專業者
健康管理		3月	希望者

5. 高齢者活躍人材育成講習会(三重県シルバー連合会)

講習名	会場名	開催日	定員	備考
公園施設管理 剪定	津市シルバー人材センター お城公園	7月 24日(火)25日(水)26日(木)27日(金)	15	
介護補助員	津市シルバー 人材センター	7月 2日(月)3日(火)6日(金)9日(月)	15	
公園施設管理 フェンス	津市シルバー 人材センター	9月 20日(木)21日(金)	15	
計			45	